

個 別 事 業 計 画 書

所管部署：総務部 財政課

(単位:千円)

事業名	活性化推進基金	細事業名		新継区分	新規事業	
総合振興計画の位置づけ	第4章 共に担うまちづくりの仕組みを築く	根拠法令等	旧合併特例法			
	6 行財政改革を推進する		基金条例			
	(2) 効率的な行財政運営					
事業計画期間	平成 23 年度 ～ 平成 25 年度	各計画年度ごとの事業概要と目標・事業費	年度	当該年度における事業の実施内容	当該年度に目指す成果・効果	事業費
現状の課題	財政状況が厳しい中、今後の南丹市民の連携の強化及び均衡ある地域振興を図る事業の財源確保のため。		平成22年度 予算現額			0
			平成23年度	合併特例債を活用した基金の造成及び基金条例に基づく運用利息の積立	充当財源の合併特例債の償還の終了した額しか取り崩して活用できないため、効果は直ぐには出ない。	404,000
			平成24年度	合併特例債を活用した基金の造成及び基金条例に基づく運用利息の積立	充当財源の合併特例債の償還の終了した額しか取り崩して活用できないため、効果は直ぐには出ない。	408,000
			平成25年度	合併特例債を活用した基金の造成及び基金条例に基づく運用利息の積立	充当財源の合併特例債の償還の終了した額しか取り崩して活用できないため、効果は直ぐには出ない。	412,000
具体的な実施内容	新市建設計画の財政計画で位置づけられた「合併市振興基金」を上限額24億円まで積み立てる。平成22年度から平成27年度の6年度間で4億円ずつ積み立てる。(4億円×6年度)					
事業の目的	地域住民の連携の強化又は合併市区域内の地域振興等の財源確保のための基金					
事業の効果	充当財源の合併特例債の償還の終了した額しか取り崩して活用できないため、効果は直ぐには出ない。					